科目ナンバリング	U-LAS06 10001 LJ41						
授業科目名<英訳>	日本国憲法 The Japanese Constitutional Law			担当者所属職名・氏名	法学研究科　教授　　毛利　透		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(基礎)			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	火2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

本講義では，日本国憲法の基礎的知識を概説する。立憲主義の基本原理と日本憲法史の概略を講義したうえで、ほぼ憲法の条文に沿って、国民主権と天皇制、平和主義を扱い、その後各種の基本的人権保障と国会・内閣・裁判所といった統治機構について説明を進める。

[到達目標]

・立憲主義の諸原則を理解する。
・憲法が定める人権保障が判例によってどのように実現されているかについて、批判的見地も交えつつ学修する。
・日本の統治機構についての憲法の定めを理解し、現実政治に対して憲法の観点から評価できるようになる。
・以上を通じて，具体的な憲法問題について自ら適切に考察できるようになる。

[授業計画と内容]

基本的に教科書に沿って講義する。講義の進み具合，時事問題への言及などに対応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。

第1回　オリエンテーション　近代国家と近代立憲主義
第2回　日本憲法史・国民主権と天皇制
第3回　平和主義
第4回　基本的人権総論
第5回　法の下の平等
第6回　精神的自由I
第7回　精神的自由II
第8回　経済的自由
第9回　国会I
第10回　国会II
第11回　内閣
第12回　裁判所I
第13回　裁判所II
第14回　地方自治・憲法改正

《期末試験》
第15回　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

定期試験の結果（100点満点）により，評価する。ただし，私語等，周囲に迷惑をかける受講生に対しては，試験結果からの減点や試験の受験を認めない等の措置を講ずることがあるので注意する

日本国憲法(2)へ続く↓↓↓

日本国憲法(2)

こと。

[教科書]

毛利　透『グラフィック 憲法入門　第３版』（新世社、2025年）
講義は教科書に沿って進めるので、毎回必ず持参すること。教科書に憲法の条文は載っているが、他の法律を取り上げる可能性があるため、小さな六法（法令集）を購入することが望ましい。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習として、教科書の該当箇所を読み進めること。
復習は、講義をふまえて知識を整理すること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]